

広島大学 病院輸血部 2017 年業績

1) 論文

- 1) Teruhisa Fujii, Hideji Hanabusa, Midori Shima, Takeshi Morinaga, Katsuyuki Fukutake. Analysis of the Japanese subgroup in LEOPOLD II: a phase 2/3 study of BAY 81-8973, a new recombinant factor VIII product. *Int J Hematol* 105:704-710, 2017.
- 2) 藤井輝久. 半減期延長型血友病製剤について. *血栓止血誌*. 28:924-929, 2017.
- 3) 山崎尚也、藤井輝久、齊藤誠司、浅井いづみ、小川良子、金崎慶大、喜花伸子、池田有里、木下一枝、藤井健司、藤田啓子、畝井浩子、高田昇. 広島大学病院における HIV 感染者の骨代謝異常症の現状と原因の検討. *日本エイズ誌*. 19:31-36, 2017.
- 4) 齊藤誠司、山崎尚也、藤井輝久、高田昇. HIV/HCV 重複感染症例の HCV に対する治療成績と長期予後の検討. *感染症誌*. 91:921-929, 2017.
- 5) 酒井道生、天野景裕、小川孔幸、高見昭良、徳川多津子、野上恵嗣、羽藤高明、藤井輝久、松本功、松本剛史. 後天性血友病診療ガイドライン 2017 年改定版. *血栓止血誌*. 28:715-747, 2017.
- 6) Rie Onodera, Emi Kurita, Kikuyo Taniguchi, Shuhei Karakawa, Satoshi Okada, Hiroataka Kihara, Teruhisa Fujii and Masao Kobayashi. Anti-human neutrophil antigen-1a, -1b, and -2 antibodies in neonates and children with immune neutropenias analyzed by extracted granulocyte antigen immunofluorescence assay. *57:2586-2594*, 2017.

2) 学会発表

- 1) 山崎尚也、齊藤誠司、藤井輝久: HIV 患者におけるニューモシチス肺炎再発予防はいつまでにすべきか. 第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会 第 65 回日本化学療法学会学術集会 合同学会. 2017 年 4 月 6 日-8 日. 東京
- 2) 池田有里、木下一枝、宮原明美、神田里恵子、丸山栄子、村上英子、杉本悠貴恵、喜花伸子、齊藤誠司、山崎尚也、藤井輝久: HIV/AIDS 診療における病診連携の課題. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会. 2017 年 11 月 24 日～26 日. 東京
- 3) 杉本悠貴恵、喜花伸子、山崎尚也、齊藤誠司、藤井輝久、丸山栄子、宮原明美、池田有里、木下一枝、石井総一郎、藤井健司、藤田啓子、畝井浩子、村上英子、高田 昇: 広島大学病院の HIV 陽性者への心理検査に至った経緯とその後の心理的支援について. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会. 2017 年 11 月 24 日～26 日. 東京
- 4) 丸山栄子、山根由衣、宮原明美、池田有里、木下一枝、山崎尚也、藤井輝久、齊藤誠司、杉本悠貴恵、喜花伸子、村上英子、藤井健司、高田 昇: 抗 HIV 薬服用中の患者における服薬アドヒアランスの維持・向上方法の検討. 第 31 回日本エイ

ズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京

- 5) 横幕能行、伊藤俊広、山本政弘、岡慎一、豊嶋崇徳、田邊嘉也、渡邊珠代、白坂琢磨、藤井輝久、宇佐美雄司、池田和子、吉野宗宏、本田美和子、葛田衣重、小島賢一、内藤俊夫、安藤稔:拠点病院定期通院者の抗 HIV 療法による HIV 複製制御の達成度評価-我が国の HIV 感染症/エイズ診療体制整備の成果-. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 6) 喜花伸子、杉本悠貴恵、高浦睦美、松岡明子、山崎尚也、齊藤誠司、藤井輝久、丸山栄子、宮原明美、池田有里、木下一枝、村上英子、高田 昇:広島大学病院における薬物再乱用防止プログラム導入状況の報告. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 7) 岡崎玲子、蜂谷敦子、潟永博之、渡邊大、長島真美、貞升健志、近藤真規子、南留美、吉田繁、小島洋子、森治代、内田和江、椎野禎一郎、加藤真吾、豊嶋崇徳、佐々木悟、伊藤俊広、猪狩英俊、寒川整、石ヶ坪良明、太田康男、山元泰之、古賀道子、林田庸総、岡慎一、松田昌和、重見麗、濱野章子、横幕能行、渡邊珠代、藤井輝久、高田清式、山本政弘、松下修三、藤田次郎、健山正男、岩谷靖雅、吉村和久:国内新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性 HIV-1 の動向. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 8) 萩原剛、四柳宏、藤井輝久、遠藤知之、長尾梓、三田英治、横幕能行、伊藤俊広、浮田雅人、渡邊珠代、四本美保子、鈴木隆史、天野景裕、福武勝幸:HIV 合併症を含む血友病患者における C 型慢性肝炎の DAA 治療において保険適用外となる HCV ジェノタイプに対する治療の試み. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 9) 岡田美穂、松井加奈子、岩田倫幸、新谷智章、木下一枝、宮原明美、池田有里、齊藤誠司、丸山栄子、濱本京子、山崎尚也、藤井輝久、柴秀樹 : HIV 感染者の歯科診療支援における歯科衛生士の活動とその支援効果. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 10) 山崎尚也、齊藤誠司、藤井輝久、高田昇:HIV 患者におけるニューモシスチス肺炎の一次予防および二次予防はいつまですべきか. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 11) 小川和彦、春日真由、彌重典子、石井聡一郎、藤井健司、藤田啓子、畝井浩子、藤井輝久、若生あき:保険薬局におけるカンファレンス参加への取り組み. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 12) 村上英子、山崎尚也、藤井輝久、宮原明美、池田有里、木下一枝、石井聡一郎、藤井健司、藤田啓子、畝井浩子、杉本悠貴恵、丸山栄子、喜花伸子、齊藤誠司、高田昇:受診・服薬継続管理アプリの自己管理機能活用が HIV 陽性者の管理能力に与える影響について検討. 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会.2017年11月24日～26日.東京
- 13) 山岡愛子、平岡朝子、栗田絵美、野間慎尋、廣瀬祥子、河野真由、小松真由美、

- 矢内綾佳、大道珠里、井手健太郎、大段英樹、平野洋子、山崎尚也、齋藤誠司、藤井輝久。ABO 血液型不適合生体肝・腎移植を受けた患者の抗体価測定：Ortho VISION によるカラム凝集法と試験管法での比較。第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会学術集会。2017 年 6 月 22 日～24 日。幕張。
- 14) 栗田絵美、山岡愛子、平岡朝子、野間慎尋、廣瀬祥子、河野真由、小松真由美、矢内綾佳、大道珠里、山崎尚也、齋藤誠司、藤井輝久。本院における緊急 O 型 RBC 輸血患者の概要。第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会学術集会。2017 年 6 月 22 日～24 日。幕張。
- 15) 近澤悠志、天野景裕、山崎尚也、岡田一也、上久保淑子、備後真澄、萩原 剛、鈴木隆史、藤井輝久、福武勝幸。Rituximab 投与後に Turoctocog alfa による免疫寛解療法を導入し、寛解した中等症血友病 A インヒビターの 1 例。第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会学術集会。2017 年 6 月 22 日～24 日。幕張。
- 16) 藤井輝久、山崎尚也、齋藤誠司。広島大学病院における成人血友病 A 患者の定期補充療法-出血 0 は可能か？-。第 39 回日本血栓止血学会学術集会。2017 年 6 月 8～10 日。名古屋。
- 17) 藤井輝久、清田育男、高井和江、花房秀次。先天性第Ⅶ因子欠乏症の遺伝子組み換え第Ⅶ因子製剤による本邦治療データの分析。第 39 回日本血栓止血学会学術集会。2017 年 6 月 8～10 日。名古屋。
- 18) 下本和輝、野崎晶太、河野真由、井上暢子、栗田絵美、広瀬祥子、山岡愛子、矢内綾佳、野間慎尋、石田誠子、山崎尚也、藤井輝久。輸血機能評価認定 (I&A) 更新に向けた安全で適正な輸血療法への取組み。第 62 回日本輸血・細胞治療学会中国四国支部例会。2017 年 9 月 30 日。松山。
- 19) Naoya Yamasaki, Terhisa Fujii. Should hemostatic ability of hemophilic patients be evaluated based on coagulation factor activity? East Asia Hemophilia Forum 2017 年 10 月 6 日～8 日。台中。
- 20) Naoya Yamasaki, Terhisa Fujii. Is the result of Clot Waveform Analysis (CWA) different in hemophilia A and B? 第 79 回日本血液学会総会・学術集会。2017 年 10 月 20～22 日。東京。
- 21) 河野真由、井上暢子、宗本聖、栗田絵美、広瀬祥子、山岡愛子、矢内綾佳、野間慎尋、石田誠子、山崎尚也、藤井輝久、一戸辰夫。第 26 回日本組織適合性学会。2017 年 10 月 28～29 日。広島。
- 22) Teruhisa Fujii, Naoya Yamasaki, Seiji Saito, T Fujii. Can tertiary prophylaxis gring about zero bleeding in adult persons with hemophilia? XXVI Congress of the International Society on Thromobosis and Haemostasis. 2017 年 7 月 9～14 日。Berlin。
- 23) 藤井輝久。HIV 感染症と血球異常。第 87 回日本感染症学会西日本地方会。2017 年 10 月 27 日。長崎。